



連合
大阪

中小組合News

「未来づくり春闘」を掲げ、 これまでにない賃上げを実現!

連合大阪 労働政策・ジェンダー平等推進グループ 部長 岩崎 富巳子

連合の集計結果

連合は3月24日、2023春季生活闘争の第2回回答集計結果を公表し、第1回回答集計結果比485組合増の1290組合が回答を引き出した。全体では、1万1554円・3.76%（昨年同時期比5102円増・1.63ポイント増）で、第1回回答集計（1万1844円・3.80%）の水準を維持しており、比較が可能な2013闘争以降では額・率とも最も高い。賃上げ分が明確に分かる967組合の集計では、賃上げ分は6594円・2.25%（同4979円増・1.75ポイント増）で、賃上げ分が明確にわかる組合の集計を開始した2015闘争以降、最も高くなった。

1290組合のうち300人未満の中小組合は706組合で、定昇相当込み賃上げは8763円・3.39%（同3735円増・1.43ポイント増）となり、全体と同じく2013闘争以降最も高くなっている。賃上げ分が明確に分かる中小組合453組合の賃上げ分は5473円・2.06%（同3847円増・1.44ポイント増）で、2015闘争以降で最も高かった。

また、有期・短時間・契約等労働者の賃金引き上げの第1回回答集計結果（3月17日現在）

では、加重平均で時給61.73円（同35.48円増）・月給1万598円（同5918円増）と、昨年同時期を大幅に上回った。引上げ率（概算）は、時給5.91%・月給4.58%で、いずれも一般組合員（平均賃金方式）を上回っている。

連合大阪の 集計結果と取り組み

連合本部の登録組合による大阪の集計結果では、全体112組合で、加重平均1万1250円・3.63%（昨年同時期比3700円増・1.24ポイント増）となり、比較可能な2015闘争以降、最も高くなった。300人未満の中小組合は75組合で、加重平均が9615円・3.72%（同4094円増・1.69ポイント増）と、額・率ともに全体を上回っている。

今年度連合大阪は、例年以上に中小労組支援に力を入れている。中小労組支援の取り組みを発信した動画は、約1.8万回視聴された。また、経済団体や経営者団体への要請でも、初めて中小支援委員会の正副委員長が同席し、意見交換を行った。

3月20日に開いた「中小労組解決促進集会」では、中小組合が8割を占める構成組織から、2023春闘における闘争状況につ

いて報告があった。

報告では、急激な物価高の影響を受ける中、企業業績はコロナ禍から回復してきている。傘下の単組企業の業績も世間の企業動向を反映したものとなり、今までにない賃上げ要求を掲げた。これは今春闘の意義を踏まえ、賃金水準の引き上げにこだわった取り組みの結果である。

また、大手を中心に満額回答が引き出されている中で、約4割の単組が回答を引き出し、ベア是正を含む賃金改善分の獲得状況は、組織結成以降、これまでになく額を獲得していると述べた。

一方で、取引先の企業からコスト削減を迫られ、原材料費や光熱費などの値上がり分を取引価格に転嫁できず、賃上げ原資の確保に苦しむ中小企業が多い。そんな実態から、価格転嫁取り組みの重要性も訴えた。

中小組合の交渉は、これから本番である。取り巻く環境は極めて厳しい状況にあるが、先行組合が作り出した賃上げの流れを継続させ、「未来づくり春闘」を推し進めなければならない。組合員の総意で確認した要求にこだわり、最後まで粘り強く交渉しよう。

連合2023春季生活闘争 回答集計結果

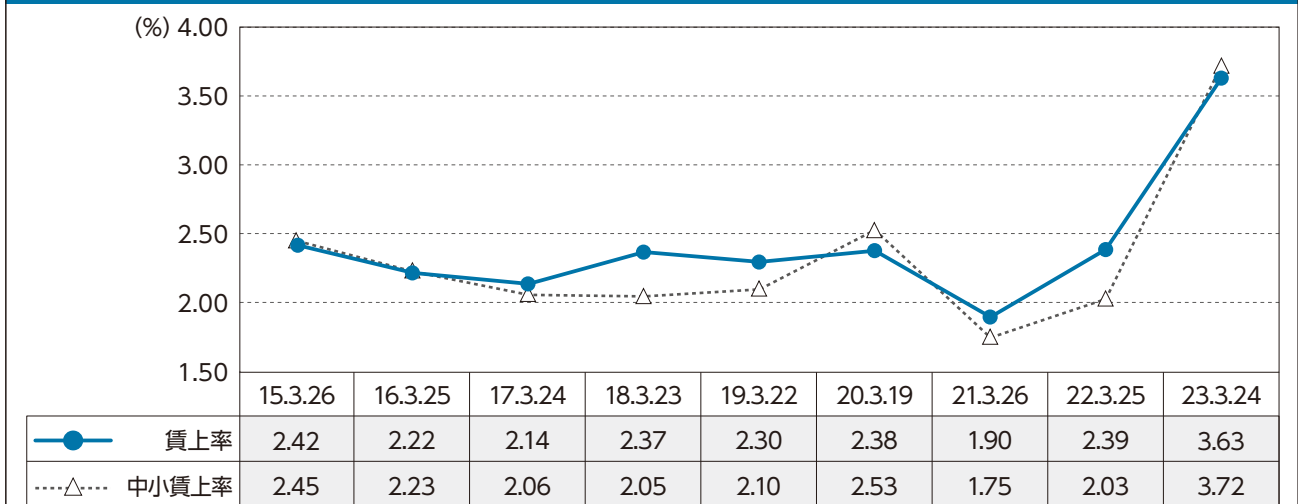
〈賃上げ(月例賃金)〉 ●平均賃金方式 (集計組合員数による加重平均)

平均賃金方式	2023回答 (2023年3月24日公表)			昨年対比	2022回答 (2022年3月25日公表)		
	集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み賃上げ計			集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み賃上げ計	
		額	率			額	率
	1,290 組合 1,814,449 人	11,554 円	3.76 %	5,102 円 1.63 ポイント	1,237 組合 1,820,103 人	6,452 円	2.13 %
300人未満 計	706 組合 77,374 人	8,763 円	3.39 %	3,735 円 1.43 ポイント	679 組合 72,662 人	5,028 円	1.96 %
~ 99人	389 組合 18,221 人	7,459 円	3.14 %	2,997 円 1.25 ポイント	378 組合 17,328 人	4,462 円	1.89 %
100 ~ 299人	317 組合 59,153 人	9,189 円	3.46 %	3,972 円 1.48 ポイント	301 組合 55,334 人	5,217 円	1.98 %
300人以上 計	584 組合 1,737,075 人	11,683 円	3.78 %	5,168 円 1.65 ポイント	558 組合 1,747,441 人	6,515 円	2.13 %
300 ~ 999人	306 組合 172,739 人	10,868 円	3.87 %	5,212 円 1.82 ポイント	279 組合 158,375 人	5,656 円	2.05 %
1,000人~	278 組合 1,564,336 人	11,772 円	3.77 %	5,166 円 1.63 ポイント	279 組合 1,589,066 人	6,606 円	2.14 %

※2023年と2022年で集計対象組合が異なるため、「定昇相当込み賃上げ計」の昨年対比は整合しない。

《参考》 賃上げ分が明確に 分かる組合の集計 (加重平均)	2023回答 (2023年3月24日公表)			賃上げ分 昨年対比	2022回答 (2022年3月25日公表)		
	集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み 賃上げ計			集計組合数 集計組合員数	定昇相当込み 賃上げ計	
		賃上げ計	賃上げ分			賃上げ計	賃上げ分
	967 組合 1,449,635 人	12,033 円 3.91 %	6,594 円 2.25 %	4,979 円 1.75 ポイント	711 組合 1,371,078 人	6,479 円 2.13 %	1,615 円 0.50 %
300人未満 計	453 組合 59,092 人	9,893 円 3.71 %	5,473 円 2.06 %	3,847 円 1.44 ポイント	309 組合 38,965 人	6,096 円 2.25 %	1,626 円 0.62 %
~ 99人	200 組合 10,780 人	9,147 円 3.65 %	4,959 円 2.02 %	3,321 円 1.35 ポイント	139 組合 7,158 人	5,761 円 2.27 %	1,638 円 0.67 %
100 ~ 299人	253 組合 48,312 人	10,067 円 3.73 %	5,588 円 2.06 %	3,965 円 1.44 ポイント	170 組合 31,807 人	6,174 円 2.24 %	1,623 円 0.62 %
300人以上 計	514 組合 1,390,543 人	12,127 円 3.92 %	6,642 円 2.26 %	5,027 円 1.76 ポイント	402 組合 1,332,113 人	6,491 円 2.13 %	1,615 円 0.50 %
300 ~ 999人	275 組合 155,849 人	11,147 円 3.96 %	6,187 円 2.24 %	4,347 円 1.58 ポイント	191 組合 108,471 人	6,283 円 2.26 %	1,840 円 0.66 %
1,000人~	239 組合 1,234,694 人	12,253 円 3.91 %	6,700 円 2.26 %	5,105 円 1.77 ポイント	211 組合 1,223,642 人	6,511 円 2.12 %	1,595 円 0.49 %

2015年以降の第2回回答集計結果の推移 (大阪)



※各年データは平均賃金方式 (加重平均) による定昇相当分込み賃上げ率